

組合だより

第 235号 平成26年 1月 日本羊腸輸入組合

”頑張ろう日本”

皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も、どうぞ宜しくお願い致します。

「今年は午年と言うこともあり、飛躍の年になるといいな。」等と考えております。

すでに皆様方も感じておられるかも知れませんが、昨年8月以降、1か月当たりの受付数量が80万Hksを超えてきており、もし、1月の受付数量が80万Hksを超えれば、今年度の目標受付数量の804万Hksを超えることは、それほど難しいことではないと考えております。

因みに、最近入荷が多いことから、1月24日より残業体制で消毒作業に取り組むこととしております。

1. 組合の活動報告

役員、委員会委員長及び副委員長と職員の合同忘年会

去る12月13日、第6回理事会を開催した後、役員の方々と委員会の委員長、副委員長と組合職員が、龍名館で忘年会を開催いたしました。

理事長のご挨拶の後、委員長、副委員長等の自己紹介がありましたが、多くの方々は肉やお酒を目の前にして、心ここに非ずと言った感じでした(失礼)。

忘年会の方は、カラオケもあって大いに盛り上がり、和気あいの2時間でした。今回参加できなかった皆様、今年の年末はお待ちしておりますので、ご参加の程、お願い致します。

さて、財務省通関統計によれば、11月の天然ケーシングの総輸入量は、292.9トンで前年同月に比べ約73.7トンの増加(+33.6%)でした。国別では、中国からの輸入が157.31トンで、前年同月に比べ6.6トンの増加(+4.4%)でした。

同様に、オーストラリアからの輸入は76.1トンで、前年同月に比べ48.6トンの増加(+176.9%)となり、ニュージーランドからの輸入は47.4トンで前年同月に比べ11.1トン増加(+30.7%)となりました。

平成25年12月の組合受付数量は、849,090Hksと前月に比べ77,140Hks減少(-8.3%)でしたが、対前年同月比で見ると153,299Hksの増加(+22.0%)でした。

*平成25年12月の組合受付数量

船舶	776,240 Hks	
航空	72,850 Hks	
合計	849,090 Hks	(対前年同月比 122.0%)

*平成25年度(4月～3月まで)の組合受付数量

6,931,344 Hks

2. 検査所だより

成田検査所の動向

新年あけましておめでとうございます。職員一同、安全管理、衛生管理、健康管理には十分気を付けて業務に取り組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

12月の航空貨物の受付数量は72,850Hksで、対前月比78.8%増加となり2012年3月以来の7万Hks越えとなりました。これらの貨物に対する消毒・検査業務は順調に行われ全ての貨物を昨年中にお渡しすることができました。

12月4日(水)新山下検査所で行われた検査業務講習会には、成田検査所から検査職員全員が参加し、講習を受けて参りました。

また、12月11日(水)に川村理事長、小澤専務理事が成田を訪れ、税関、動検の幹部に対し、この一年間のご指導、ご協力に対してお礼を述べるとともに意見交換を行いました。

平成25年12月分受付数量及び消毒等実績

種 類		前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越
航空	羊 腸	8,900	72,850	79,350	2,400
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	8,900	72,850	79,350	2,400
船舶	羊 腸	18,500	35,000	18,500	35,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	18,500	35,000	18,500	35,000
合計	羊 腸	27,400	107,850	97,850	37,400
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	27,400	107,850	97,850	37,400

(単位：羊・豚腸：Hks、牛腸：Bundle)

横浜検査所の動向

あけまして、おめでとうございます。

旧年中は、皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。

本年も、職員一同、体調管理に十分注意し、より良い職場環境の下、引続き円滑な業務処理に努めて参りますので宜しく願い申し上げます。

1. インフルエンザの流行及びノロウイルスの発症例が多くなっているため、引続き職員に手洗い、うがい等を励行するよう周知した。
2. 12月16日(月)に動物検疫所による、消火器設備の年次点検が実施され、無事に終了した。
3. 12月19日(木)に羊腸消毒所に設置されている、受水槽及び給水ユニットの保守点検を実施し、衛生管理業務の円滑な遂行を期することとした。

[12月の受付数量と消毒数量]

1. 12月の受付数量は776,240Hksと、前月に比べて109,256Hks減少し、前月比87.7%となった。
2. 12月の当所の消毒数量は311,080Hksで、前月に比べて21,422Hks減の消毒量であった。
3. 12月の成田転送は35,000Hks(20日の2件)でした。
4. 消毒終了予定

消毒貨物が順調に搬入された場合の消毒終了予定日は、平成26年2月18日(火)です(成田転送分を含む)。

注：消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていきますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。

5. 12月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、次のとおりです。

種別	前月の 繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量			成田転送 数 量	翌月への 繰 越 分
			横 浜	新山下	小 計		
羊腸	764,596	769,490	311,080	274,696	585,776	35,000	913,310
豚腸	17,750	6,750	0	5,250	5,250	0	19,250
計	782,346	776,240	311,080	279,946	591,026	35,000	932,560
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：Hks、牛腸：Bundle)

新山下検査所の動向

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆様に大変お世話になり、有難うございました。本年も職員一同、衛生管理、健康管理に十分気を付けて円滑な業務処理に精進してまいりますので、本年もよろしくお願ひ致します。

当所の12月受付数及び消毒数は、下表の通りです。

種別	前月の 繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量	翌月への 繰 越 分
羊腸	40,900	275,296	274,696	41,500
豚腸	0	5,250	5,250	0
計	40,900	280,546	279,946	41,500
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：Hks、牛腸：Bundle)

3. 今後の予定

- 1月 8日(水) 17:30～ 日本貿易会 新春懇親会
- 1月17日(金) 10:30～ 正副理事長等の3省庁挨拶及び横浜動検挨拶
- 12:00～ 正副理事長会議
- 15:00～ 吉田横浜動物検疫所長訪問
- 1月22日(水) 12:00～ 第7回理事会(*)
- 1月24日(金) 残業開始
- 1月29日(水) 16:00～ 日本ハム・ソーセイジ工業協同組合新年賀詞交歓会
- 2月 5日(水) 14:00～ 内外市場調査・弘報委員会(於:本部会議室)
- 15:00～ 内外市場調査・弘報委員会勉強会(於:アリアル)

* 因みに、当組合の賀詞交歓会は、開催致しませんのでご了承の程、宜しくお願ひ致します。

* 事務局からのお知らせ

1月24日(金)から残業体制を組んで消毒作業に取り組みます。

2月5日(水)内外市場調査・弘報委員会主催勉強会を開催しますので、振るってご参加ください。

既に皆様のお手元に「勉強会の開催について」(1月7日郵送)が届いていると思います。

講義の概要及び講師等については、お送りしました「勉強会の開催について」を参照してください。